

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：医学系】

大 学 名	神戸大学	整理番号	F - 1
拠点のプログラム名称	糖尿病をモデルとしたシグナル伝達病拠点		
中核となる専攻等名	医学系研究科医科学専攻		
事業推進担当者	(リダー)春日 雅人 外19名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>神戸大学医学研究科では、シグナル伝達ならびに糖尿病領域における人的資源の蓄積に秀でてい る。しかしながら、世界最高レベルの拠点形成のためには、それに加えて特定の疾患に特化し、そ の疾患の成因解明から新しい治療法開発迄を、専門の異なる分野が融合して集学的に行うと同時に、 大学の枠を越えて神戸医療産業都市構想との連携も視野に入れた柔軟な研究体制の構築が不可欠で ある。また、本研究科では、基礎医学と臨床医学の両者を経験することで優れたphysician-scientist を養成してきた。このような実績を生かして、世界をリードするphysician-scientistを世界に開か れた環境で養成する斬新な教育プログラムを確立することが重要である。以上の点を踏まえ、本COE プログラムでは糖尿病をモデル疾患として、シグナル伝達研究を基盤とした病因解明、解明さ れた病因を新しい治療に結びつける体制の構築、それを担うphysician-scientistの養成を行う。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>本研究は糖尿病を中心としたシグナル伝達病の基礎・臨床医学にわたる世界レベルの拠点形成を 目指すものであり、過去の実績と現在の能力は高く評価される。本プログラムにより得られる成果 は、予防医学にも貢献し、社会的意義も大きい。また、教育においてもphysician-scientistの育成 が本計画の主要目的でもあり、そのために種々の工夫がなされている。糖尿病を含めシグナル伝達 病領域における国際的な指導者を輩出することが期待できる。</p>			